



八丈島ぐらし通信 21

2023年6月号



八丈千鳥

イラスト：川島麻美子(ブラジル出身)

6月の移住者交流スペース(末吉多目的交流施設)にご参加の皆様



八丈島に

特集 | 地域おこし協力隊で来ました!

今日の島ごはん

宵酔処らいす なだめ(うつぼ)の唐揚げ



なだめは水揚げがないので、漁師にお願いして取ってもらっています。らいすで使うなだめ(うつぼ)のサイズはいろいろですが、1m弱が多いです。なだめ料理の需要は多く、らいすの人気メニューのひとつです。

なだめは骨がすごい入り方をしてるのでおろすのは難しいです。基本はお腹から上を使います。背開きにして中骨を取り、外側のひれの部分の骨を包丁ですき取ります。

なだめの唐揚げは、酒と醤油が1:1、おろし生姜を加えて10分ぐらい浸けておきます。水分を拭き取り、片栗粉をまぶしてカラッと揚げます。



住所 三根53-2 電話 04996-9-5777
宵酔処らいす 定休日 火曜日 営業時間 17:00~24:00
最近、昼営業を始めましたが不定休です。

- ◀ (左) 店主 菊池勝之さん(55歳) 東京都出身
- ◀ (右) らいすのなだめ料理
左上から、天ぷら、煮付け、蒲焼、唐揚げ、湯引きボン酢、たたき

地域おこし協力隊 で八丈島に 来ました!

地域おこし協力隊とは



地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。令和4年度で6,447名の隊員が全国で活動しています。地方への新たな人の流れを創出するため、総務省ではこの隊員数を令和8年度までに10,000人とする目標を掲げています。(総務省)



新井 誠人(まさと)さん 群馬県出身
令和2年12月着任



鈴木 綾さん 埼玉県出身
令和4年4月着任

応募のきっかけ

地域おこし協力隊の募集サイト「JOIN」(ジョイン)に八丈島が出ていて、「廃校活用」という取り組みに興味を持ち、現在の仕事に取り組んでいます。大学時代の同級生や野球部に八丈島出身者がいて、八丈島のことを知り、身近に感じていたこともあります。

末吉多目的交流施設

平成25(2013)年3月に閉校となった旧末吉小学校は、平成25年度より、学習・交流施設として利用されてきました。現在は、「八丈島の魅力発信」「地域コミュニティ活性化」「探究活動環境整備」この3つの基本方針を軸に運営強化を図っています。末吉地域が持つ資源を最大限に活用し、地域と協働しながら、地域コミュニティ活動の持続化と八丈町全体の活性化を目指しています。

八丈島の魅力と暮らし方

八丈島に来てみると、意外と大きい島であると感じます。5地区それぞれの色があり、歴史・文化・人・海・山・自然など多様な魅力がある島です。現在は、八丈島の中で一番人口の少ない末吉地域に住んでいます。地域活動に参加することで、少しずつ地域に馴染むことができていると感じています。末吉の「老人会」の会員として、地域の方々とゲートボールをしています!

応募のきっかけ

旅行やダイビングで度々八丈島を訪れていて、八丈島の人・自然に魅力を感じていました。また、再生可能エネルギー全般にも元々興味があったので、地域おこし協力隊の募集を見て、八丈島でそのような仕事に携わりたいと思い応募しました。

八丈島の再生可能エネルギー

島のことを知り、島民の方々にお話を伺っていく中で、八丈島には自然エネルギーに関して大きなポテンシャルがあると感じています。八丈町はまちづくりの基本方向の4つの柱のひとつとして「クリーンアイランドを目指す町」を掲げています。

今後、脱炭素に向けたロードマップの策定を進めていくとともに、自然資源の保全を念頭に置きながら、建設中の地熱発電所をはじめとした再生可能エネルギーの活用について町民の皆さまと共に考えていきたいと思っています。

八丈島の魅力と暮らし方

海なし県出身の私にとって、海のある生活はとても新鮮です。仕事帰りに海までドライブも簡単にできてしまい、日々感動しています。島で生活を始めるにあたっては不安もありましたが、温かい島の方々のおかげで楽しく生活することができています。

八丈町では、八丈町民憲章を基に、「住民が主役の町」、「島を生かす町」、「歴史と文化を生かす町」、「クリーンアイランドを目指す町」の4つの柱をまちづくりの基本方向として掲げています。



広報推進企画
及び運営 担当

桐山 秀幸さん 岐阜県出身
令和5年4月着任

応募のきっかけ

島が好きで若い頃から140島以上巡ってきました。20年ほど前に新島に住んでいたこともあります。写真・ビデオ編集などを仕事にしておりましたので、地域おこし協力隊の募集の中で、自分のスキルを活かせる分野に応募しました。

広報誌とロベレくん

広報誌とwebサイトの更新、八丈町公式ツイッター「ロベレくん」を担当することになりました。島民の皆様役に立つ情報を中心に、観光客の方々にも八丈島の新たな魅力発見のお手伝いができるように奔走します。広報誌については、今後、時間をかけて全面的な改定ができればと考えています。より良い広報誌にするために、ご意見、ご協力をよろしくお願いいたします。それ以外にも、「地域おこし協力隊」として、「地域をおこせる」可能性のあることに幅広く関わらせていただけたらと思っています。

八丈島の魅力と暮らし方

趣味の写真撮影(虫と鳥と星)と釣りで島の方々と交流しながら島ぐらしを楽しみたいと思います。トビウオが大好きで、グッズを収集しています。トビウオ柄のアロハシャツを着たヒゲ男を見かけたらお声がけください。(トビウオグッズ情報も待ってます!)



八丈町地域おこし協力隊担当

企画財政課 佐治 渉さん
東京都出身

地域おこし協力隊の採用目的

- ①地域おこし協力隊を活用して、町で設定している課題の解決に尽力いただく。
- ②最長3年の任期が原則ですので、その後も八丈島に定住して長く活躍いただく。

八丈町の採用実績

平成29年度2名、平成30年度1名、令和2年度2名、令和4年度1名、令和5年度2名、のべ8名を採用しま



八丈島の
エコツーリズム
推進 担当

高田 直子さん 東京都出身
令和5年5月着任

応募のきっかけ

都会生まれの都会育ちで、国内外の様々な地域に住んできましたが、スキンドайビングと登山が好きで、日常生活に普通に海と山があるところにいつかは住みたいと思っていました。深く潜れてウミガメがいつもいる海があり、山もある八丈町が地域おこし協力隊を募集していたのが決め手となり、応募しました。地域おこし協力隊はその土地に縁もゆかりもない人にとっては良い入口になると思います。

八丈島のエコツーリズム推進

ガイドブックに載っていない自然スポットや島外にあまり知られる機会のなかった文化や風習などを再発見しようという視点から、八丈島の新たな魅力を発見するワークショップの開催が今年度に予定されています。島民の皆様と共に八丈島の宝を発掘し、地域の伝統を学び、尊重するエコツーリズムを作り上げていけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

八丈島の魅力と暮らし方

日常の用務をこなす運転中の道すがら、藍色の海と八丈小島の風景が目飛び込み、こんな雄大な景色を眺められるなんて、とても恵まれていると感じました。引越し前は多くの不安がありましたが、商店に服が売っていたり、文房具屋さん化粧品が売っていたりと、住んでみたら特に困ることはなく安心しています。

した。内4名が現職です。

隊員に期待すること

ミッションに応じて成果を上げていただくのが第一ですが、長期的に八丈町に住んでいただくために、地域に馴染んでいただき、八丈島を好きになっていただきたいと願っています。

応募される方へのアドバイス

どこの地域でも共通することと思いますが、その地域の人々と「一緒に起こしていく」感覚で臨むことがポイントです。都会と島の暮らしの違いを楽しみながら、「一緒に」イキイキと働こうという方をお待ちしています。

2023年度 ご挨拶 八丈島の発展と子供たちの未来のために

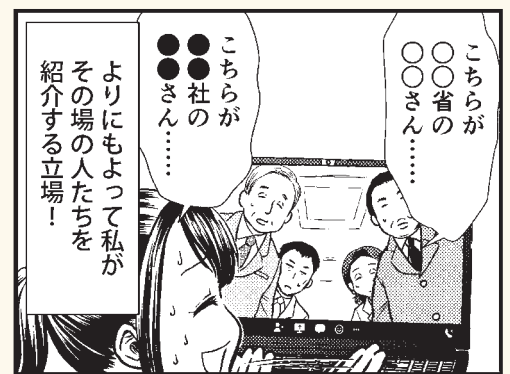
八丈町の人口がついに7000人を切りました。この状況に対して、私たちは深い危機感を抱いています。移住定住促進協議会は町の魅力を最大限に活かし、移住者・定住者を惹きつける取り組みを進めながら、人口減少の構造的な要因となっている課題を抽出して、それを解決する事を目指します。今が人口減少に歯止めをかける最後の機会だと思えます。

私たちの美しい八丈島の発展と子供たちの明るい未来のために、様々な活動をして参りますので、皆様のご協力をお願いいたします。



代表理事 歌川真哉

みんなの流しで八丈島



7月の移住者交流会 ▶▶▶ 九州県人会 発足会

日時 7月9日(日) 19:00~21:30

場所 おうちカフェなないろ(三根4906-3)

会費 大人 5000円 おまかせ料理+アルコール&ドリンク飲み放題
未就学児 500円 お子様プレート+キッズドリンク飲み放題
小学生 1000円 ワンプレート+ドリンク飲み放題
中学生 1500円 ワンプレート+ドリンク飲み放題

※キッズルームがありますので、お子様連れのご参加も歓迎します！

概要 八丈島在住の九州出身、または九州に縁のある皆様ご参加ください！**お申し込みが必要です。**メールまたは、TwitterのコメントかDMでお申し込みください。

お申し込み専用アドレス

▶ event8jo@gmail.com

NPO法人八丈島移住定住促進協議会Twitter

▶ [@hachijoiju](https://twitter.com/hachijoiju)

6月の移住者交流会活動報告

第4回移住者交流スペース 6月4日(日)13:00~17:00

「末吉多目的交流施設」(旧末吉小学校)において、移住者交流スペースを開催しました。大人34名・子供4名、計38名(内新規21名)のご参加でした。今回はブルブルーカフェスタンドさんがご協力くださり、入口付近のドリンクスタンドにご来店する島民の方々もいて、にぎやかな雰囲気での開催となりましたことお礼申し上げます。

移住者交流スペースは、新しい交流を求める移住者の皆様のご要望にお応えしながら、島民相談員をおいて、八丈島ぐらしの疑問や悩みにお答えしていくことを目的としています。今後も定期的開催してまいりますので、どうぞご利用ください。



おたより大募集！

あなたの島ぐらしエピソードをたかまつやよい先生が漫画にします！おたよりは下記メールアドレス、または移住協のTwitter(@hachijoiju) DMへお寄せください！ラジオの投稿コーナーのような、先生と皆でこの漫画を作っていきます！よろしくお願ひします！

発行元・文責

NPO法人八丈島移住定住促進協議会

企画・編集：畑中 由子 デザイン：ハスネWebDesign

TEL 070-8310-7405 (営業時間 10時~18時)

MAIL 8joiju@gmail.com

ADDRESS 東京都八丈島八丈町三根 4906-3(みんなのひみつ基地内)

URL <https://hachijoiju.com/>